

三重県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成20年度、農薬以外）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	四日市 市	19,536,433	マンガン及びその化合物 14,291,026	ポリ(オキシエチレン)=アルキル エーテル 3,596,148	ヒドラジン(水加ヒドラジンを含む) 890,769
2	津市	538,907	ポリ(オキシエチレン)=アルキル エーテル 203,704	カドミウム及びその化合物 101,176	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く) 64,784
3	鈴鹿市	237,187	マンガン及びその化合物 219,211	ニッケル化合物 9,500	亜鉛の水溶性化合物 3,757
4	いなべ 市	181,977	ポリ(オキシエチレン)=アルキル エーテル 90,741	ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニル エーテル 39,474	マンガン及びその化合物 39,474
5	桑名市	102,807	マンガン及びその化合物 39,474	ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニル エーテル 31,579	亜鉛の水溶性化合物 25,867
6	松阪市	80,763	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及 びその塩(C10~14) 48,936	ポリ(オキシエチレン)=アルキル エーテル 31,481	鉛及びその化合物 150